

みんつく予算「事業提案」募集テーマ

【カテゴリ】

- 1 防災・減災 2 医療・介護 3 子育て 4 子ども・若者 5 高齢者 6 環境
7 ダイバーシティ 8 スポーツ 9 三重の魅力発信 10 インフラの維持管理

1 防災・減災

募集テーマ	現状と課題、募集内容
1 避難行動の促進	<p>平成30年7月豪雨では、避難勧告等が住民の避難に結びつかなかったことが大きな課題となっています。</p> <p>このため、<u>避難勧告等が出された場合に適切な避難行動をとる、いわゆる「避難スイッチ」を入れるための方策を募集</u>します。</p>
2 ペットに関する防災対策の普及啓発	<p>平成28年に発生した熊本地震では、ペットの同行避難後の飼養環境の確保が課題となったことから、環境省がペットの防災対策にかかるガイドラインを作成しました。</p> <p>また、三重県では、ペットの防災対策を推進を図るため、平成29年に開所した動物愛護推進センター「あすまいる」を動物愛護管理の拠点とし、「災害時などの危機管理対応の取組」に取り組んでおり、譲渡会等の際の防災グッズの展示や動物愛護教室等での講習など、さまざまな機会を捉えて啓発を行っています。</p> <p>しかしながら、平常時からの備え(水・食料等の確保、災害発生を想定した訓練)や避難先での住民の方々の理解促進、避難所への避難方法等の周知について課題があることから、<u>ペットの防災対策を確実に実施するため、例えば新たに動画を活用するなど、より効果的な啓発方法等について募集</u>します。</p>

2 医療・介護

募集テーマ	現状と課題、募集内容
3 がん検診受診率等の向上	<p>がんによる死亡者数の減少のためには、早期発見・早期治療が重要です。このため、現在、三重県ではがん検診受診率50%、精密検査受診率90%を目標に、関係団体や企業等と連携しイベント等の場で啓発活動を実施しているところです。</p> <p>しかしながら、市町が実施しているがん検診および精密検査の受診率は目標値には達しておらず、さらなる受診率向上を図る必要があることから、<u>より多くの方に受診していただくための効果的な方策について募集</u>します。</p>
4 若年層に向けた介護職場の効果的な魅力発信	<p>高齢化の急速な進展に伴い、介護サービスが必要な高齢者の方や支援が必要な認知症の方が増加してきています。</p> <p>介護人材の確保に向けて、現在、三重県では福祉人材センター等と連携し、さまざまな取組を実施しているところです。</p> <p>中長期的な人材確保の視点から、若年層に向けては、中学生や高校生を対象としたセミナーや職場体験、介護フェアの場などを活用し、介護職場の魅力をPRしていますが、今後さらなる介護人材に対する需要が見込まれることから、<u>これまでに以上に介護職場の魅力を発信する方策について募集</u>します。</p>

3 子育て

募集テーマ	現状と課題、募集内容
5 男性の育児参画をより広げていくための方策	<p>県では、男性が積極的に育児に参画することを応援する「みえの育児男子プロジェクト」に取り組み、「育児参画のヒント」の情報発信や、啓発イベント開催などを行ってきました。その結果、若い世代を中心に「男性育児参画」の意識は高まってきています。</p> <p>一方で、三重県の男性育児休業取得率は4.4%（平成29年度）に留まっており、また依然として母親が「ワンオペ育児」により、子育てに行き詰まり、孤立している状況も多々見られます。</p> <p>例えば、父親になる前の男性に対する取組や新たな媒体、最先端分野の技術など、<u>従来の「みえの育児男子プロジェクト」とは違ったターゲットやまったく新しい視点、手段により男性の育児参画をより広げていくための取組を募集</u>します。</p> <p>●これまでの「みえの育児男子プロジェクト」の主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> * ファザーオブザイヤーinみえの実施（素敵な育児をしている父親等を表彰） * みえの育児男子HANDBOOKの作成（父親向けの育児に対するヒントなど掲載） * 父の日イベントによる啓発活動（県内の父親支援グループなどと連携した啓発） * みえの育児男子アドバイザーの養成（男性育児参画をサポートする人材養成） * 男性の子育て応援講座への講師派遣

4 子ども・若者

募集テーマ	現状と課題、募集内容
6 若者が三重で「暮らし（続け）たい」という思いを持ち、地域で活躍するための方策	<p>若者の県内定着やしごとの創出、働く場の魅力向上などに注力して取り組んできましたが、人口の県外への転出超過に歯止めがかかっていません。</p> <p>特に15～29歳の若者の県外への転出超過は全体の約8割を占めるなど、転出超過の大きな要因の1つとなっています。</p> <p><u>このため、若者が三重で「暮らし（続け）たい」という思いを持ち、地域で活躍できる環境づくりや、県外に住んでいる若者もさまざまな形で三重と関わりを持ち、三重を応援し、活躍できる環境づくりに向けた方策を募集</u>します。</p>
7 「子ども条例」、子どもの権利について考える	<p>子どもたちが豊かに育つことができる地域社会づくりをめざし、三重県子ども条例を平成23年4月に施行し、各種取組を進めてきましたが、未だに子ども条例について、十分に知られている状況ではありません。</p> <p>令和3年度に、子ども条例が制定十年の節目を迎えることもあり、あらためて子どもたちに自身の持つ権利について知ることができるよう取組を行う必要があります。</p> <p><u>そこで、より多くの子どもや大人たちに、子どもの権利について考えてもらうきっかけとなる取組を募集</u>します。</p> <p>なお、提案内容としては、子どもの権利に対する県民の皆さんの意識が継続的に向上するような取組の提案を期待しています。</p>

8 若年者を対象とした消費者トラブル防止に向けた知識と意識の向上	<p>2022年4月から民法の成年年齢が引下げられることに伴い、18歳から単独で契約行為が行えるようになります。</p> <p>これにより、これまで未成年者取消権で保護されてきた18歳、19歳の若者（令和2年度における高校1年生、2年生）が保護の対象から外れることとなるため、若年者への消費者被害の拡大が懸念されています。</p> <p>若年者が消費者トラブルに遭うことなく、自立した消費者として行動するための知識と意識を高める方策を募集します。</p>
9 子どもたちのインターネットトラブルの未然防止	<p>平成30年度に実施した「スマートフォン等の使用に関する実態調査」では、小学生の約4割、中学生の約7割、高校生のほぼ全員がスマートフォンを所持しています。学校では、子どもたちがネットトラブルに巻き込まれないよう啓発を進めていますが、子どもたちが加害者や被害者となるインターネットトラブルが依然として発生しています。</p> <p>今後、子どもたちがインターネットトラブルに巻き込まれることなく、自立したネットユーザーとしてネットやスマホを正しく安全に使用できるよう、子どもたちのネットモラルに対する理解を進める方策について募集します。</p>
10 子ども見守り活動に従事する防犯ボランティア団体使用車両の機能強化	<p>他県では、通学路等において児童が殺傷される事案等が発生し、県民の皆さんの著しい不安と通学路の安全確保に対する意識が高まっています。</p> <p>これに対し、防犯ボランティア団体使用の車両は、青色回転灯を装着しただけのものが多く、子ども見守り活動をより機能的・効果的に実施することができるよう、同車両の機能強化を図るための方策を募集します。</p>

5 高齢者

募集テーマ	現状と課題、募集内容
11 高齢者向けモビリティ・マネジメント(MM)	<p>近年、運転免許を返納される方が大幅に増加する中、将来の運転免許返納に備えて普段から自家用車とその他の交通手段を適切に使い分けて移動する習慣の定着を図っていく必要があります。</p> <p>こうしたことから、県では、これまで運転免許返納時に高齢者をはじめとする方々が移動手段の確保に困らないようバスの乗り方教室や集客施設等での啓発活動を行ってきました。</p> <p>今後こうしたMMの視点に立った活動を実施するうえで、より効果的な活動内容や新たな手法等について募集します。</p> <p>※モビリティ・マネジメント(MM)…一人ひとりが日々の生活における移動手段を見つめ直し、用件などに応じて、自家用車とバス、鉄道、タクシーなどの公共交通機関や自転車、徒歩等を適切に使い分けることで誰もが暮らしやすい社会にしていこうとする考え方。</p>

6 環境

募集テーマ	現状と課題、募集内容
12 食品ロスの削減	食品ロスは、 外食産業や食品卸売業・食品小売業から約33%、家庭から約45%発生しており、その対策は、イベント時のポスター掲示やチラシ配布等の啓発やフードバンク等を利用した食料支援に留まっています。 そのため、こうした 食品ロスに対して効果的な方策を募集 します。

7 ダイバーシティ

募集テーマ	現状と課題、募集内容
13 LGBTをはじめ性の多様性について、県民の皆さんに広く知ってもらうための方策	民間企業の調査によれば、LGBT等の当事者は12人ないし13人に1人の割合とも言われ、当事者は、 地域や職場の中など身近にいる存在 です。しかし、多くの当事者が自分の立場を言えない理由の一つは、 周囲の反応に対する不安が大きいこと が考えられ、LGBTをはじめ性の多様性について 社会の理解が広がる ことが必要です。 LGBTや性の多様なあり方について、これまで関心のない、ほとんど知らない県民の皆さんが、関心を持ってもらう、楽しく知ってもらうことができるような効果的な方策を募集 します。
14 多文化共生への理解促進に向けた方策	言葉の壁や文化・慣習の違いは、 誤解や差別を生む原因 となっており、日本人住民が、 地域で生活する外国人住民に親しみを感 じられるようになるためには、 お互いの文化や生活を理解する機会が必要 であると考えます。 そこで、 相互理解の促進のために効果的な取組を募集 します。

8 スポーツ

募集テーマ	現状と課題、募集内容
15 三重とわか大会をはじめとする障がい者スポーツへの関心を高めるための取組	2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、 共生社会の実現に向けた機運が高ま っており、その翌年(2021年)に 三重とわか国体・三重とわか大会(第21回全国障害者スポーツ大会)の開催を控 える本県においては、さらに 機運を高めるチャンス があります。 障がい者スポーツの全国的な祭典として、 本県で初めて開催される三重とわか大会への関心を高め、障がいの理解促進につなげるための方策を募集 します。 なお、 各種団体・学校等と連携して実施することにより、広く取組を波及させるとともに、個人や企業の自発的な取組へとつながるような提案内容を期待 します。

9 三重の魅力発信

募集テーマ	現状と課題、募集内容
<p>16 熊野古道世界遺産登録15周年の地域の一体感と想いを「次」につなげる方策</p>	<p>東紀州地域では、高齢化や若年層の流出等に伴い、県内でも特に人口減少が懸念されており、持続可能な地域活性化に向けた対策が求められています。 昨年度、熊野古道世界遺産登録15周年に向けて実行委員会を立ち上げ、令和元年8月25日現在の参加団体数は、熊野古道にゆかりのある15市町を中心に205団体となっています。 今年度は、このネットワークを活用して、熊野古道を核とする東紀州地域ならではの地域資源を生かした取組等により、地域の一体感と世代を越えたつながりを創出していますが、これを一過性に終わらせないようにする必要があります。 <u>このため、15周年の地域の一体感と想いを、次の20周年につなげていくために、15周年のネットワークを活用した方策を募集します。</u></p>
<p>17 郷土を支える三重の農林水産物の魅力向上</p>	<p>みえ県民意識調査では、三重県産の農林水産物を買いたいと実感している割合は高い一方で、地域ブランド調査の結果によると、全国からは十分な認知・評価を受けていないとも考えられます。 <u>「三重とこわか国体・三重とこわか大会」の開催が目前に迫るなか、これまで郷土を支えてきた三重の農林水産物のさらなる魅力向上に向け、県民の皆さんに愛着を持っていただき、サポーターとなって国内外へ発信していただくための方策を募集します。</u></p>
<p>18 東京2020大会を契機とした首都圏における三重の魅力発信</p>	<p>首都圏においては、三重テラスを拠点にこれまでも三重の魅力発信に取り組んでいます。 令和2年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック大会で国内外から多くの観光客が押し寄せることから、三重の魅力を効果的に発信できるまたとないチャンスです。 <u>このチャンスを生かすため、三重テラスをはじめとする様々な取組を通じ、三重の魅力を首都圏で発信していくことが必要であり、そのための方策を募集します。</u></p>
<p>19 地域のオンリーワンを活かした海外誘客の促進</p>	<p>観光庁の統計調査によると、三重県の外国人宿泊者比率は全国平均より著しく低く、延べ宿泊者数の増加率についても全国平均より低くなっています。 <u>これまであまり海外に知られていない地域のイベントや体験コンテンツ等を活かして、地域が中心となってインバウンドに取り組み、地域活性化につなげる方策を募集します。</u></p>

10 インフラの維持管理

募集テーマ	現状と課題、募集内容
20 住民参加による公共土木施設(道路・河川・海岸・公園等)の維持管理	<p>三重県では、県管理の道路・河川・海岸・公園において、住民参加の維持管理を推進するため、ボランティア事業や自治会等への委託を行っています。(美化ボランティア活動助成事業、ふれあいの道事業、草刈り作業の自治会等への業務委託、フラワーオアシス推進事業)</p> <p>しかし、参加団体数は平成23年度をピークとして頭打ちの状況にあるため、<u>参加団体の拡大に向けた方策や、より参加しやすい新たな方策を募集</u>します。</p>